

～ 石けんがふやけ・溶け崩れを起こさないために ～

石けんは、表面が水にぬれたままだと、「ふやけ」や「溶け崩れ」を起こしやすくなります。できるだけ「ふやけ」や「溶け崩れ」を起こさずに、最後までお使いいただけるよう、いくつかのポイントをご紹介します。

① 場所

できるだけ水のかかりにくい場所に置いてください。

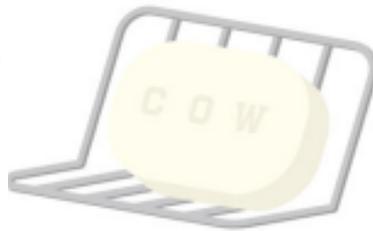
洗面所では蛇口から離れた場所、浴室ではシャワーの水がかかりにくい場所(高めの位置等)に置いていただくことをお勧めします。

② 容器

石けんトレイ(保管容器)は、石けんとトレイの設置面に空間があるものなど「水抜けがよいもの」をご使用ください。石けんが乾燥しやすく、ふやけ難くなります。下のイラストのような石けんトレイがお勧めです。ご参考にしてください。



スポンジタイプ



ワイヤータイプ



ゴムメッシュタイプ

③ 換気

冬場の気温が低い時期や梅雨の湿度の高い時期は、石けんが乾きにくくなります。換気が良く湿度の低い場所で保管してください。浴室で使用された際は、浴室から石けんを出していただくか、浴室内の換気を充分に行ってください。

※石けんの使用後は、できるだけ石けん表面に水が残らないようにご使用ください。

以上